

〔第1巻目次〕

刊行にあたって 松本昌介 -2-

『障害児学童疎開資料集』の刊行によせて 逸見勝亮 -3-

解説 松本昌介 (1)

資料名●号(報・No)●誌名●号(報・No)●発行年月(推定したものは*)●(所蔵及び所蔵者(敬称略)・記載のないものは松本昌介所蔵)――復刻版ページ

《光明学校Ⅰ》

- 光明通信●一九四四・九――3
- 仰光通信●一九四四・二――7
- 仰光通信●一九四五・二――11
- 学寮通信●第一号●一九四五・九――15
- 学寮通信●第二号●仰光通信●第一報●一九四五・一〇――17
- 学寮通信●第三号●仰光通信●No2●一九四五・二――21
- 学寮通信●第四号●仰光通信●第三号●一九四五・二――25
- 学寮通信●No5●仰光通信●一九四六・一――29
- 学寮通信●臨時増刊●仰光通信●2月特別号●一九四六・二――33
- 学寮通信●第六号●仰光通信●No5●一九四六・二――37
- 学寮通信●特別号●一九四六・三――41
- 学寮通信●第七号●仰光通信●第六号●一九四六・三――45
- 学寮通信●第八号●仰光通信●第七号●一九四六・四――53
- GAKURYO NEWS●No9●仰光通信●第八号●一九四六・四――57
- 仰光通信●第九号●一九四六・五――61
- 学寮通信●第十号●一九四六・五――65
- 学寮通信●No11●仰光通信●第十号●一九四六・六――69
- 学寮通信●第十二号●仰光通信●第十一号●一九四六・七――73

- 仰光通信●第十二号・未見
- 学寮通信●第十三号・未見
- 学寮通信●第十四号●仰光通信●No13●一九四六・九――77
- 学寮通信●第十五号●一九四六・一〇――81
- 仰光通信●No14●一九四六・一〇――87
- 仰光通信●第十五号●一九四六・一一――91
- 学寮通信●第十六号●一九四六・一一――95
- 仰光通信●第十六号●一九四六・一二――99
- 学寮通信●第十七号●一九四六・一二――103
- 学寮通信●第十八号^下●一九四七・一――107
- 仰光通信●第十七号●一九四七・一――111
- 学寮通信●第十九号●一九四七・二――115
- GYOKO TUSIN●No18●一九四七・二――119
- 学寮通信●No20●仰光通信●第十九号●一九四七・三――123
- 学寮通信●第二十一号●仰光通信●第二十号●一九四七・四――127
- 仰光通信●第二十号(2・3頁欠)●一九四七・五――131
- 学寮通信●第二十二号●一九四七・六――133
- 仰光通信●第二十一号●一九四七・六――135
- 仰光通信●第二十二号●一九四七・八――139

学寮通信●第23号●一九四七・八——141
 仰光通信●第23号●一九四七・一〇——145
 学寮通信●No.24●一九四七・一〇——149
 仰光通信●第24号・未見
 学寮通信●第25号・未見
 仰光通信●第25号●一九四七・一二——153
 学寮通信●No.26●一九四七・一二——157
 仰光通信●第26号●一九四八・一——161
 学寮通信●No.27●一九四八・一——163
 仰光通信●第27号●一九四八・三——167
 学寮通信●No.28●一九四八・三——169
 学寮通信●No.29●一九四八・四——173
 仰光通信●第28号●一九四八・四——175
 仰光通信●第28号(4・5月合併)●一九四八・五——177
 学寮通信●No.30●一九四八・六●(フランゲ文庫)——179
 Summer●一九四八・七——181
 仰光通信●第二十九号●一九四八・七●(フランゲ文庫)——183
 仰光通信●第30号●一九四八・八●(フランゲ文庫)——185
 学寮通信●No.31●一九四八・八●(フランゲ文庫)——189
 学寮通信●No.32●一九四八・九●(フランゲ文庫)——191
 仰光通信●第31号●一九四八・一〇——193
 ヘレンケラー●一九四八・一〇*——197
 学寮通信●No.33●一九四八・一一●(フランゲ文庫)——199
 仰光通信●第32号●一九四八・一二——201
 学寮通信●No.34●一九四八・一二——203
 学寮通信●No.35●一九四九・一——205
 学寮通信●No.36●一九四九・二——209

仰光通信●第33号●一九四九・二——214
 学寮通信●No.37●一九四九・三●(フランゲ文庫)——219
 学寮通信●No.38(臨時号)●一九四九・三●(フランゲ文庫)——223
 仰光通信●第34号●一九四九・三——228
 仰光通信●第35号●一九四九・四——232
 学寮通信●No.39●一九四九・四●(フランゲ文庫)——241
 仰光通信●第36号●一九四九・五——246
 仰光通信●第三十七号●一九四九・六*——250
 仰光通信●第38号●一九四九・八●(フランゲ文庫)——255
 仰光通信●第39号●一九四九・九●(フランゲ文庫)——257
 仰光通信●第40号・未見
 仰光通信●第41号●一九五〇・一——260
 仰光通信●第42号●一九五〇・三——268
 仰光通信●第43号(第44号・未見)——276
 仰光通信●第45号●一九五〇・九*——276
 仰光通信●第46号・未見
 仰光通信●第47号●一九五一・三*——280
 仰光通信●第48号(1・2・7・8頁欠)●一九五一・九*——288
 仰光通信●第四十九号●一九五二・五*——296
 仰光通信●一九五三・二*——308
 仰光通信●一九五三・四*——316
 学校新聞●No.1・未見
 学校新聞●No.2●一九四八・四●(フランゲ文庫)——325
 学校新聞●No.3●一九四八・五——327
 学校新聞●No.4●一九四八・七●(フランゲ文庫)——329
 学校新聞●No.5●一九四八・七●(フランゲ文庫)——331

学校新聞 ● No.6	●一九四八・九 ●〈プランゲ文庫〉	333
学校新聞 ● No.7	●一九四八・一〇 ●〈プランゲ文庫〉	337
学校新聞 ● No.8	●一九四八・一一 ●〈プランゲ文庫〉	341
学校新聞 ● No.9	●一九四八・一二 ●〈プランゲ文庫〉	345
学校新聞 ● No.10	●一九四九・二 ●〈プランゲ文庫〉	349
学校新聞 ● No.11	●未見	
学校新聞 ● No.12	●一九四九・三 ●〈プランゲ文庫〉	353
クラスの友 ● 7	●一九四八・六 ●〈プランゲ文庫〉	357
クラスの友 ● 8	●一九四八・七 ●〈プランゲ文庫〉	369
クラスの友 ● 9	●一九四八・一〇 ●〈プランゲ文庫〉	381
クラスの友 ● 12月号	●一九四八・一二 ●〈プランゲ文庫〉	393
クラスの友 ● 1月号	●No.12 ●一九四九・二 ●〈プランゲ文庫〉	409
クラスの友 ● 2月号	●No.13 ●一九四九・三 ●〈プランゲ文庫〉	429
クラスの友 ● 3月号	●No.14 ●一九四九・三 ●〈プランゲ文庫〉	443

〔第2巻目次〕

資料名 ● No ● 発行年月(推定したものは*)

● 所蔵及び所蔵者 敬称略・記載のないものは松本昌介所蔵 復刻版ページ

《光明学校Ⅱ》

- 肢体不自由児の学校と教育 ● No.1・未見
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.2 ● 一九四九・三 ― 3
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.3 ● 一九四九・四 → フランゲ文庫 ― 17
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.4 ● 一九四九・八 → フランゲ文庫 ― 35
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.5・未見
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.6 ● 一九五〇・二 ― 45
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.7 ● 一九五〇・五 ― 59
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.8・未見
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.9 ● 一九五一・七 ― 85
 肢体不自由児の学校と教育 ● No.10 ● 一九五二・一 ― 99
 東京市立光明学校概覧 ● 一九三四・四 ― 129
 東京市立光明学校学則 ● 一九三六・四 ― 137
 新築落成記念誌 ● 一九四一・一 ― 141
 創立十周年記念誌 ● 一九四二・二 ― 157
 東京市光明国民学校現況 ● 一九四三・五 ― 179
 光明国民学校概覧 ● 一九四四・四 ● 東京都立光明学園 ― 187
 光明国民学校児童疎開ニ関スル件
 ● 教育局長 ● 一九四四・五 ● 東京都公文書館 ― 192
 戦時疎開学園調(一九、七、一四)
 ● 国民教育課 ● 一九四四・七 ● 東京都公文書館 ― 194

秘疎開学園調(一九、七、一八現在)

● 教育第一課学事係 ● 一九四四・七 ● 東京都公文書館 ― 197

- 旧戦時疎開学園収容児童ノ疎開先ニ於ケル教育及主要食糧等ノ
 生活物資配給方ニ関スル件 ● 一九四四・九 ● 東京都公文書館 ― 201
 答辞 ● 一九四五・三 ● 東京都立光明学園 ― 204
 送辞 ● 一九四五・三 ● 東京都立光明学園 ― 206
 昭和廿年度卒業記念誌 ● 一九四六・三 ― 210
 答辞 ● 一九四六・三 ● 東京都立光明学園 ― 218
 事務引継ニ関スル件
 ● 東京都世田谷区長 / 東京都長野出張所長 ● 一九四六・三 ● 東京都立光明学園 ― 220
 本校の卒業生 ● 一九四六・六 ― 244
 卒業生諸君へ ● 一九四七・一〇 ― 246
 クラルテ第一号 ● 一九四八・二 ● フランゲ文庫 ― 247
 [臨時会計] ● 一九四八・二 ― 303
 仰光会員状況調査表昭和23年春 ● 一九四八・五* ― 307
 趣意書第一回仰光の集ひ ● 一九四八・七* ― 309
 学びの幾歳卒業記念号 ● 一九四九・三 ― 312
 東京都立光明小、中学校児童合宿教育所用寮舎賃貸借
 契約更新について ● 一九四九・四 ● (上山田ホテル) ― 328
 仰光会規約 ● 一九四九・七* ― 332
 寮舎新築記念誌 ● 一九四九・一〇 ― 339
 光明学校創立二十周年仰光通信第五十号記念誌 ● 一九五二・二 ― 359
 玩具治療に就いて ● 一九五八 ― 394
 都立光明養護学校同窓会仰光会案内 ● 一九六八・二 ― 404
 機関誌類総目次 i

〔第3巻目次〕

解説 飯塚希世 (1)

資料名●発行年月(推定したものは*)

●所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは飯塚希世所蔵) 復刻版ページ

〔日誌・報告・通信ほか〕

〔病院宛児童紹介〕の願い●一九四〇・四●(日本聾話学校)――	3
記録祝祭日委員／疎開学園特別行事●一九四一・一〇●(日本聾話学校)――	5
おしらせ六つ〔警報発令の時ほか〕●一九四二・四●(日本聾話学校)――	38
六月中旬教師会〔防空資材点検ほか〕●一九四二・六●(日本聾話学校)――	40
空襲時に備へてお米のこと●一九四二・九●(日本聾話学校)――	42
十二月八日●一九四二・一二●(日本聾話学校)――	43
おしらせ空襲の時の注意●一九四三・二●(日本聾話学校)――	45
三月の鍛錬行軍●一九四三・三●(日本聾話学校)――	46
鍛錬行事の疲労状態調査●一九四三・三●(日本聾話学校)――	47
昭和十八年度生徒の勤労作業●一九四三・三●(日本聾話学校)――	48
〔海軍へ献金ほか〕●一九四三・六●(日本聾話学校)――	50
警報発令から解除まで●一九四三●(日本聾話学校)――	52
学童用配給のお知らせ●一九四三●(日本聾話学校)――	56
急告〔授業終了〕●一九四四・三●(日本聾話学校)――	58
おしらせ〔給食のことほか〕●一九四四・四●(日本聾話学校)――	59
警報発令中の生徒心得●一九四四・七●(日本聾話学校)――	60
〔理髪計画〕●一九四四・九●(日本聾話学校)――	62
お知らせ〔さつまいも頒布ほか〕●一九四四・一〇●(日本聾話学校)――	63
〔警戒警報解除と登校ほか〕●一九四四・一一●(日本聾話学校)――	65

おしらせ〔防空服装で登校ほか〕●一九四四・一二●(日本聾話学校)――

おしらせ〔降誕節〕●一九四四・一二●(日本聾話学校)――

学童服(冬服)配給に就て●一九四四●(日本聾話学校)――

至急お願ひ〔防空用かぶりもの〕●一九四四●(日本聾話学校)――

集団疎開のおしらせ●一九四五・四●(日本聾話学校)――

建物及土地賃貸借契約証●一九四五・五●(日本聾話学校)――

学園日誌●一九四五・五●(日本聾話学校)――

〔学園第一報〕●一九四五・六●(日本聾話学校)――

補助申請書●一九四五・六●(日本聾話学校)――

学園日誌●一九四五・七●(日本聾話学校)――

〔返納書ほか〕●一九四五・一〇●(日本聾話学校)――

疎開学園より●一九四五・一〇●(日本聾話学校)――

報国会鍛錬部剛健旅行班実施案●一九四三・六――

〔全関東盲学校鍛錬大会無期延期の提案〕●一九四三・九――

修練当番日誌●一九四三・五――

教務日誌●一九四三・八――

修練当番日誌●一九四三・九――

修練当番日誌●一九四四・一――

〔第一分校教務日誌〕●一九四四・九――

週番日誌●一九四四・一〇――

〔光明学校学校日誌(東京)〕●一九四七・五――

〔回想・研究Ⅰ〕

疎開生活の回想●一九七二・九――

『もうひとつの太平洋戦争』より●一九八一・七●(松本昌介)――

〔第4巻目次〕

資料名●発行年月●所蔵及び所蔵者(敬称略・記載のないものは松本昌介所蔵)―復刻版ページ

《回想・研究Ⅱ》

- 〔障害者と戦争〕生活体験記録集●一九八二・四●〔中村尚子〕― 3
- 信濃路はるか●一九九三・三― 75
- 『きずな』より●二〇〇一・三●〔飯塚希世〕― 191
- 黒部は永久に●二〇〇二・二●〔飯塚希世〕― 209
- 滋野の里●二〇〇五・二●〔飯塚希世〕― 291
- 東京の障害児学校の学童疎開疎開パネル解説●二〇〇八・二― 321
- 〔戦争とわたし〕を語る会と戦中・戦後の体験記録(復刻版)●二〇〇九・八― 341
- 東京の障害児学校の学童疎開第二集証言●二〇〇九・二― 379
- 東京の障害児学校の学童疎開第三集図表●二〇一〇・二― 393
- 疎開の中にあつた差別を見つめる●二〇一三・三― 407